



2025年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社エルアイイーエイチ
(コード番号 5856 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役社長 山口 和也
問合せ先 取締役 三浦 功
(TEL. 03-6458-6913)

2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想(連結・個別)と実績値との差異並び に通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月14日に公表しました2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想(連結・個別)と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表しました2026年3月期通期業績予想(連結・個別)について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 連結業績の実績との差異及び業績予想値の修正

①2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績の差異(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,812	百万円 △160	百万円 △145	百万円 △145	円 銭 △1.34
今回実績 (B)	3,784	△510	△476	△446	△4.10
増減額 (B-A)	△27	△349	△331	△301	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期第2四半期)	6,360	△1,037	△1,084	2,156	28.79

②2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,037	百万円 △272	百万円 △233	百万円 △234	円 銭 △2.15
今回修正 (B)	6,434	△868	△810	△759	△6.97
増減額 (B-A)	△1,602	△596	△577	△525	—

増減率 (%)	△19.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	10,311	△1,649	△1,643	194	2.23

③第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績の差異及び通期連結業績予想数値の修正の理由
当第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、売上高は概ね予想の範囲内で推移したものの、営業利益が想定を大きく下回ったことから、全体として業績予想との差異が生じました。

主な要因としましては、教育関連事業を中心に各事業において仕入原価や販管費などのコストが上昇し、収益性が低下したことが挙げられ、原材料費や外注費の高止まりに加え、販売活動やサービス提供体制の維持・強化に伴う費用負担が増加したことも、営業利益を圧迫いたしました。

また、当社として進めている改善計画の実行にあたり、業務の効率化やガバナンス体制整備を目的とした外部委託費用などが発生し、全社的な費用の増加も影響いたしました。

通期の業績予想につきましては、2026年3月期第2四半期（中間期）の実績を踏まえますと、各事業において依然として厳しい収益環境が続く見通しであるとともに、当社は2025年9月30日に公表いたしました「改善計画・状況報告書」において、当社グループ全体の健全性および効率性の向上を図るため、子会社の統廃合や再編を進めていく方針を示しており、一部子会社の吸収合併や株式譲渡等を検討しております。

これらの取り組みを進める中で、一部の子会社が連結の範囲から除外される可能性があることから、前回予想と比較して売上高の減少が見込まれる事なども考慮し、通期の業績予想を修正いたしました。

2. 個別業績の実績との差異及び業績予想値の修正

①2026年3月期第2四半期（中間期）個別業績予想数値と実績の差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 33	百万円 △131	百万円 △131	百万円 △131	円 銭 △1.21
今回実績 (B)	42	△200	△167	△291	△2.67
増減額 (B-A)	9	△68	△35	△159	—
増減率 (%)	29.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	227	△518	△520	3,575	47.74

②2026年3月期通期個別業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 55	百万円 △274	百万円 △274	百万円 △274	円 銭 △2.52
今回修正 (B)	70	△400	△380	△300	△4.59
増減額 (B-A)	14	△125	△105	△25	—
増減率 (%)	25.2	—	—	—	—

(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	265	△841	△842	555	6.35
-----------------------------	-----	------	------	-----	------

③第 2 四半期（中間期）個別業績予想数値と実績の差異及び個別業績予想数値の修正の理由

当第 2 四半期（中間期）の個別業績につきましては、上記連結業績における差異及び業績予想修正の理由にも記載の通り、当社の改善計画を進めていく中での業務支援による外部委託費や人件費等のコスト増加が営業利益及び経常利益の差異の主な要因となっております。

また、当社の子会社への貸付金に対し、貸倒損失（特別損失）を計上した事等により、中間純利益にも差異がでております。

なお、貸倒損失の詳細につきましては、2025年11月12日付適時開示「特別利益及び個別業績における特別損失の計上に関するお知らせ」をご確認ください。

通期の業績予想につきましては、2026年 3 月期第 2 四半期（中間期）の実績を踏まえますと、引き続き改善計画を進めていく中で業務支援による外部委託費や人件費等の費用が2026年 3 月期第 2 四半期（中間期）の実績と同程度見込まれることから、通期の業績予想を修正いたしました。

以 上